

充てん設備の概要

車両番号				
設備の種類		液化石油ガス法施行規則第64条 第1項・第2項の充てん設備		
容	容器記号・番号			
	容 量		L	
	内容物（ガス名）		液化石油ガス	
	メーカ			
	製造年月		年 月	
	設置年月（完成検査年月）		年 月	
	設計圧力		MPa	
	材 質	鏡		
		胴		
	許容最小肉厚 （腐れ代含む）	鏡	mm	
胴		mm		
使用板厚	鏡	mm		
	胴	mm		
常用圧力		MPa		
運転圧力		MPa		
耐圧試験圧力		MPa		
気密試験圧力		MPa		
安全弁設定圧力		MPa		
放射線試験実施率		%		
熱処理の有無		有・無		
器	容器検査の履歴		年・月	結果
		第1回	・	
		第2回	・	
		第3回	・	
		第4回	・	
		第5回	・	
		第6回	・	
		第7回	・	
		第8回	・	
次回容器検査予定		・		
備 考				

ポ ン プ	型 式		
	メーカ		
	製造年月		年 月
	設置年月		年 月
	設計圧力		MPa
	主要部分材質		
	主要部分許容最小肉厚		mm
	常用圧力		MPa
	運転圧力		MPa
	最近の開放検査		年 月
コ ン プ レ ッ サ	型 式		
	メーカ		
	製造年月		年 月
	設置年月		年 月
	設計圧力		MPa
	主要部分材質		
	主要部分許容最小肉厚		mm
	安全弁設定圧力		MPa
	常用圧力		MPa
	運転圧力		MPa
最近の開放検査		年 月	
	型 式		
	メーカ		
	製造年月		年 月
	設置年月		年 月
	設計圧力		MPa
	主要部分材質		
	主要部分許容最小肉厚		mm
	安全弁設定圧力		MPa
	常用圧力		MPa
	運転圧力		MPa
最近の開放検査		年 月	

液石法施行規則第64条第1項の充てん設備（新型） 保安検査受検資料

高圧ガス保安法の移動式製造設備の許可 無・有（ 年 月許可）

貯蔵設備（容器） 容器番号 貯蔵能力 kg

検 査 内 容	検査結果	資料番号
<u>耐圧・気密・肉厚</u> 最近の 容 器 再 検 査 年 月 ポンプ等開放検査 年 月 外観検査（目視） 気密試験（告示第18条） 肉 厚（告示第19条）	適・否 適・否 適・否 適・否 適・否	
<u>ポンプ・圧縮機</u> 遠隔操作 発電機の火花を発生しない機構	適・否 適・否	
<u>充てんホース</u> 設置状況 規 格 安全継手の設置位置（告示第20条） 安全継手の機能（告示第20条） カップリング用液流出防止装置の設置状況 カップリング用液流出防止装置の機能／形式（告示第21条）	適・否 適・否 適・否 適・否 適・否 適・否	
<u>均圧ホース</u> 設置状況 規 格 安全継手の設置位置（告示第20条） 安全継手の機能（告示第20条） カップリングの設置状況 カップリングの機能／形式（告示第22条）	適・否 適・否 適・否 適・否 適・否 適・否	
<u>緊急遮断装置</u> 設置状況 液封による破損防止	適・否 適・否	
<u>液面計</u> 設置状況 機能／規格（告示第23条）	適・否 適・否	
<u>温度計</u> 設置状況（告示第24条） 精度（許容誤差は最小目盛以内）	適・否 適・否	

検 査 内 容	検査結果	資料番号
<u>圧力計</u> 設置状況（告示第25条） 精度（許容誤差は最小目盛の2分の1以内）	適・否 適・否	
<u>充てん設備の誤発進防止装置</u> 設置状況 機 能（告示第26条）	適・否 適・否	
<u>緊急停止スイッチ</u> 設置状況（告示第27条） 機 能（告示第27条）	適・否 適・否	
<u>充てんを自動的に停止する装置</u> （注 緊急遮断，動力等の停止が同時に行われること） 作動（ガス漏れ検知時） 作動（衝撃検知時） 作動（操作箱扉が開いた時） ガス漏れ検知器の設置状況（告示第28条） ガス漏れ検知器の機能（告示第28条） 感震器又は振動検知器の設置状況（告示第29条） 感震器又は振動検知器の機能（告示第29条）	適・否 適・否 適・否 適・否 適・否 適・否 適・否	
<u>使用の本拠の所在地</u> 警戒標 第1種施設距離及び第2種施設距離／障壁 液化石油ガスが滞留しない構造	適・否 適・否 適・否	
<u>高圧ガス保安法第23条関係（移動の基準）</u> 警戒標 温度40度以下 液面揺動防止措置 容器頂部（含附属品）の高さ 後部取り出し式容器：容器元弁等の位置 後部取出し式容器以外：容器後面とバンパの距離 バルブ等主要な附属品（突出部）の収納 バルブの開閉等の識別表示 災害発生防止用の資材・工具等	適・否 適・否 適・否 適・否 適・否 適・否 適・否 適・否 適・否	

- ・表中の項目について、液化石油ガス法施行規則第64条第1項の基準等に適合しているか確認を行ってください。



高圧ガス設備の気密試験					
設備名称	常用圧力(MPa)	試験圧力(MPa)	保持時間(分)	漏えい箇所	判定
付属品					適・否
ポンプ					適・否
コンプレッサー					適・否
配管					適・否
					適・否
					適・否
					適・否

漏えい箇所	補修方法	判定
		適・否
		適・否
		適・否
		適・否
		適・否

高圧ガス設備の肉厚測定							
測定箇所	設計値 mm (腐れ代含)	設置時 mm	測定値 mm				判定
							適・否
							適・否
							適・否
							適・否
							適・否

(注) 肉厚測定は、条件の異なる場所ごとに最も肉厚の減少しやすい位置を数点以上、定めた箇所について行うこと。  
測定位置の図面を添付すること。

消火設備						
消火器	設置場所	能力単位	本数	記事	検査結果	
						適・否
						適・否
						適・否
						適・否

温度計検査結果

(認定事業者校正証明書(写)又は基準器検査成績書(写)を添付すること)

取付箇所	最高温度 最低温度 ℃	外観検査	基準温度 (℃)						判定
			比較						
		適・否	昇温						適・否
			降温						
		適・否	昇温						適・否
			降温						
		適・否	昇温						適・否
			降温						

1. 許容誤差は最小目盛以内とする。

圧力計試験結果

(認定事業者校正証明書(写)又は基準器検査成績書(写)を添付すること)

取付箇所	メーカー名 製造番号	最高目盛MPa 最小目盛MPa	外観検査	基準圧力 (MPa)								判定
				比較								
			適・否	昇圧								適・否
				降圧								
			適・否	昇圧								適・否
				降圧								
			適・否	昇圧								適・否
				降圧								
			適・否	昇圧								適・否
				降圧								
			適・否	昇圧								適・否
				降圧								

1. 最高目盛まで検査すること。  
 2. 記載欄不足の場合は別紙とすること。  
 3. 許容誤差は最小目盛の1/2以内とする。